

# 履歴書（申込書）【自主防災活動支援員】

写真貼付  
(4cm×3cm)

年	月	資格・免許

志望動機
------

自己PR
------

兼業について（勤務先、勤務時間等）
<p>1 任用期間中に営利企業への従事等（兼業）は可能ですが、下記のいずれかの事項に該当する場合は認められません。つきましては、下記の各項目に該当しないことをご確認のうえ、□にチェックを入れてください</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 任用期間中、本市以外の営利企業への従事等による時間が、1週間あたり合計10時間を超えることはありません。</li> <li><input type="checkbox"/> 任用期間中、本市以外の営利企業への従事等による時間が、1日あたり2時間を超えることはありません（土日を除く）。</li> <li><input type="checkbox"/> 任用期間中、消防局以外の本市の部局に従事する時間が、1週間あたり合計8時間45分を超えることはありません。</li> <li><input type="checkbox"/> 任用期間中、消防局以外の本市の部局に従事する時間が、1日あたり1時間45分を超えることはありません（土日を除く）。</li> <li><input type="checkbox"/> 営利企業への従事等をすることにより職務の公正な執行を妨げる恐れはありません。</li> <li><input type="checkbox"/> 営利企業への従事等をすることにより公務に対する信頼を失う恐れはありません。</li> </ul> <p>2 現在の兼業の状況（行っている場合は記載してください。）</p> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; margin-top: 5px;"></div>

下記のいずれの事項にも該当していないことを確認し、□にチェックを入れてください。

- 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- 名古屋市において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から二年を経過しない者
- 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入了した者
- 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）

上記のとおり相違ないことを誓約します。

令和　　年　　月　　日

氏名 (自署)